

# 子どもたちの「尊い命」を守り、限りない「可能性」を拓き、「夢・希望・生きる力」をはぐくむ

教育目標 **自ら学び考える子 心豊かで思いやりのある子 健康でたくましい子**

日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法 学習指導要領

沖縄県学校教育における指導の努力点  
中頭指導行政の基本方針  
総括目標  
最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造  
～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する潤いのある持続可能な「魅力ある学校」づくり～

重点目標  
「個が光る」中頭の教育を共に創る  
～誰一人取り残されない学びの保障～

重点事項  
1 「わったーわらびの学び」の保障  
2 教職員の資質・向上をめざす組織づくりの推進  
3 カリキュラムマネジメントを生かした自律的学校の推進

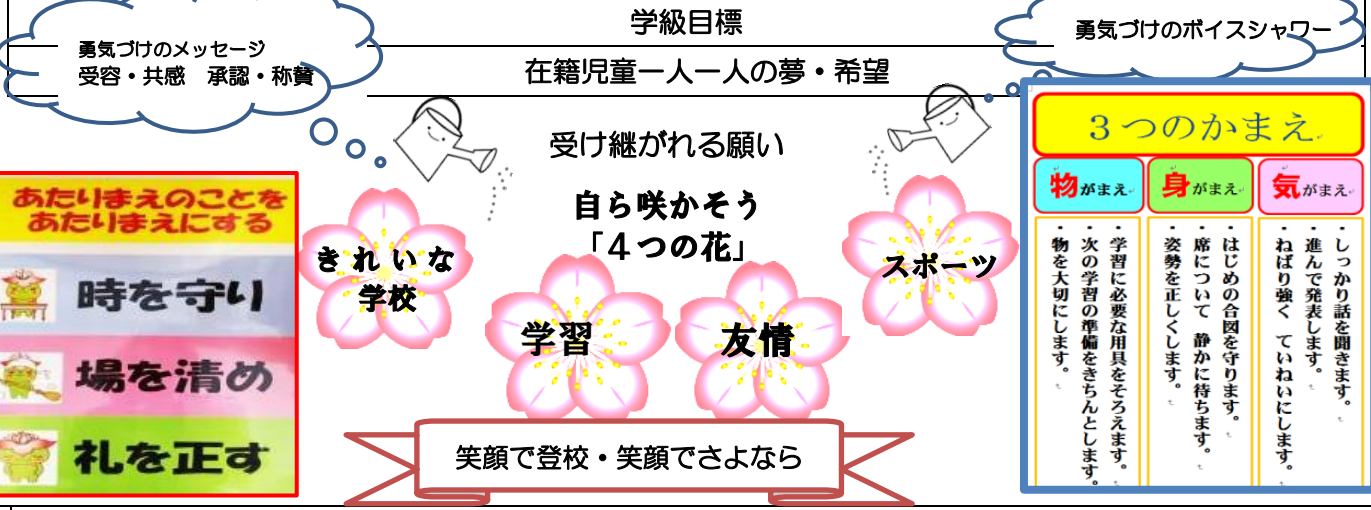
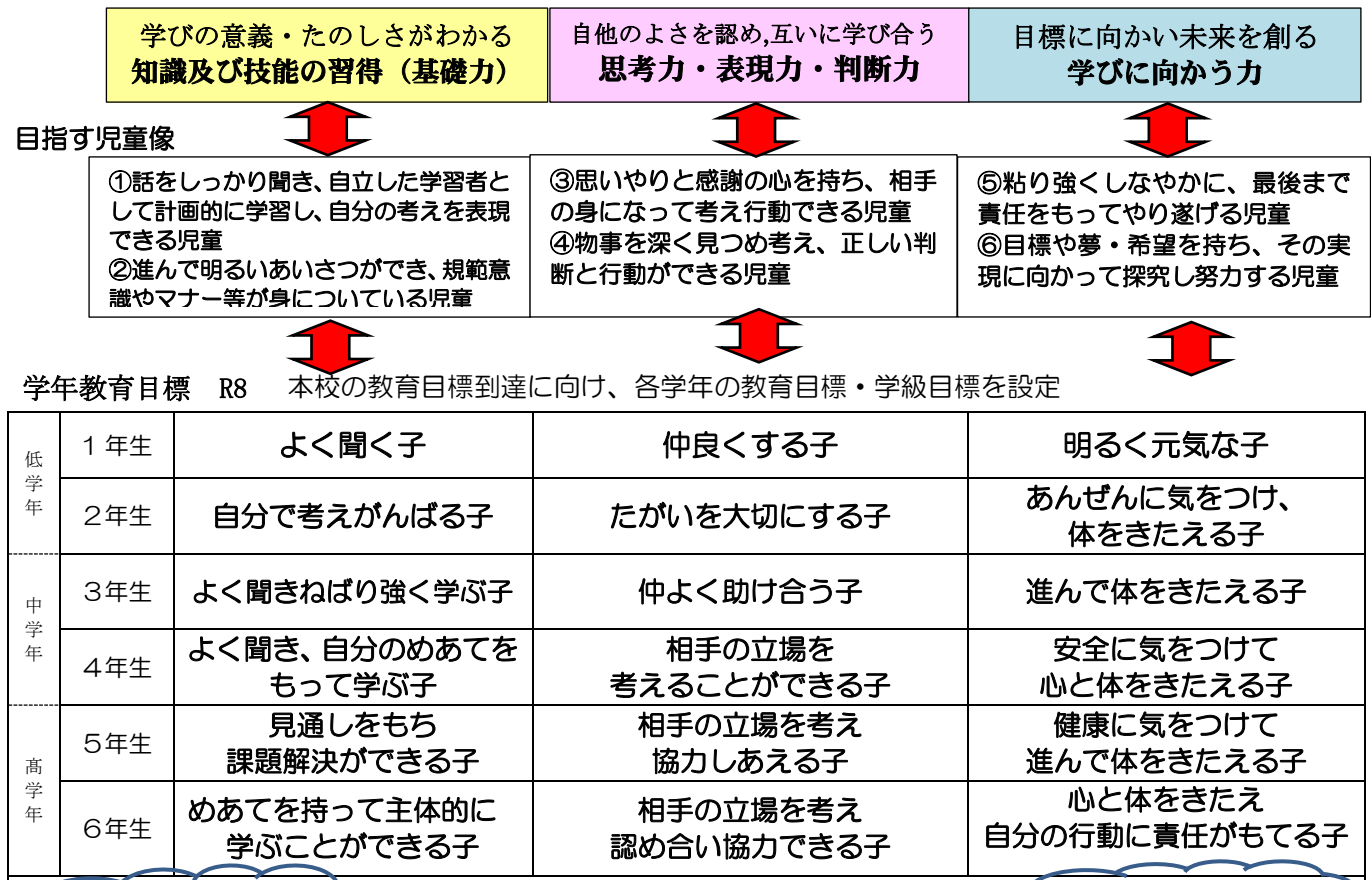
西原町学校教育がめざすもの  
幼児・児童・生徒に、自ら学ぶ意欲の高揚と確かな学力を育む  
～学校・家庭・地域の連携を通して～

基本方針  
○幼児児童生徒の自立的な学びや育ちを支援し、キャリア形成を図る学力向上の取組を行う。

○「確かな学力の定着・向上」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」や「基本的な生活習慣の確立」の取組を組織的に行う。

○学校・家庭・地域・行政機関等が一体となり、方向性を1つにした日常的な取組を推進する。

○学力向上マネジメント(RPDCAサイクル)の推進(共有・浸透)



めざす学校像

○花と緑につつまれた潤いのある学校  
○一人一人の児童が生き生きと活動し、自己存在感が得られる学校  
○教師と児童がいつも一緒に働いている学校 (師弟同行)  
○心の教育の充実に努め、思いやりを育んだ学校  
○心身共に健康で、児童同士、児童と教師の信頼関係に満ちた学校  
○いつも笑顔で、明るいあいさつの交わされる活気のある学校  
○保護者や地域の信頼に応え、地域に根ざした学校

学校経営方針

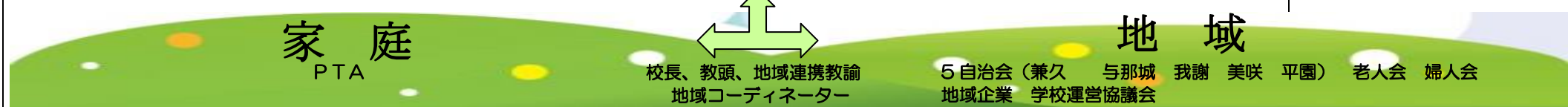
◇愛情と信頼・信用に支えられた学校・学年・学級経営に努める  
◇確かな学力の定着・向上に努める  
◇豊かな心の児童の育成に努める  
◇確かな学力の向上に努める  
◇健やかな心身の児童の育成に努める  
◇特色ある教育活動を展開し、信頼される学校づくりに努める。  
◇特別支援教育の支援体制を整え、インクルーシブ教育の充実に努める。  
◇(保)こ・小・中連携に努める

めざす教師像

①心身ともに健康で、教育のプロとしての自覚や責任、使命感に満ちあふれた教師  
②子ども理解に努め、子どもの可能性を伸ばす人間性豊かな教師  
③協力・協働し、共に学校課題の解決に努力する教師  
④教育公務員としての職責の自覚と信念を持ち、教育愛に燃える教師  
⑤保護者・地域から信頼される教師



質的授業改善 (日常化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学力向上の取組の重点を授業改善におき、日々の授業の充実に通じて確かな学力を身に付けさせる。</li> <li>② 基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る取組             <ul style="list-style-type: none"> <li>・西原町「授業力向上の3ポイント」に基づいた日々の授業改善や指導方法の工夫・改善を図る</li> <li>・校内研修</li> </ul> </li> <li>R8 テーマ「主体的に学び、自分の思いを伝え合う児童の育成～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実にめざして～」</li> <li>③ 自己肯定感を高め、未来に向かう力の育成を図る取組 (勇気づけのメッセージ)</li> <li>④ 主体的に学習に取り組む態度の育成を図る取組             <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子黒板、タブレット端末等の ICT 機器を活用し、興味・関心を高め、わかりやすい授業を展開する等</li> </ul> </li> <li>⑤ 中・高学年教科担任制             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年で学年児童の理解を深め、チーム学年で学びの保障に努める。</li> </ul> </li> </ul>	校内研修 ICT 教育 チーム学年 (教科担任制)
共通実践 (そろえる)	<p>学校教育目標を全教育活動で意識し、具現化をめざす。</p> <p>学力向上推進の目標 「児童に確かな学力を身に付け、主体的に学習する力を養う」</p> <p>方策1: めざす児童像の共有 方策2: 基礎・基本の定着を図る取組 方策3 学校・家庭・地域との連携</p> <p>凡事徹底 「時を守り 場を清め 礼を正す」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時を守り: 授業の始業 (黙想スタート)、集会への集合時間の厳守</li> <li>・場を清め: 朝の清掃活動 学習環境の整備 黙清掃 使った用具の片付け (席を直す)</li> <li>・礼を正す: 進んで気持ちいいあいさつ 素直な返事 履物を揃える 場に応じた言葉遣い 傾聴姿勢</li> </ul> <p>学習規律の確立: 「3つのかまえ」(「気がまえ」「身がまえ」「物がまえ」)</p> <p>モジュール学習の取組「学習を支える力」の育成</p> <p>自学自習力の向上※各学年で具体的目標</p> <p>多様な教材研究の方法を共有し、授業改善の推進を図る。</p>	学校教育目標の具現化 実践的学力向上推進 【3つの方策】
発達の支援 (支える)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・系統的な「キャリアパスポート」の活用を行い、継続的に支援を行う。</li> <li>・児童生徒理解に基づいた学校・学級経営の充実             <ul style="list-style-type: none"> <li>■教育相談・生徒指導問題解決 (ケース会議) ■いじめ防止対策委員会</li> </ul> </li> <li>・「自立した学習者」育成プロジェクトにおける生徒指導上 4つのポイント</li> <li>・「自己存在感の感受・共感的な人間関係の育成・自己決定の場の提供・安心・安全な風土の醸成」を踏まえた諸活動の充実</li> <li>・学級活動や児童会活動等児童自身による自治活動の充実・学校行事の充実、キャリア教育の充実</li> <li>・インクルーシブ教育の推進・充実             <ul style="list-style-type: none"> <li>■校内特別支援委員会</li> </ul> </li> <li>・子ども理解の充実 児童の発達段階に応じた性差別 (ジェンダー) や LGBTQ (性の多様性) についての人権教育</li> </ul>	支持的風土の醸成 「安心」「所属」「承認」「自立」 教育相談 生徒指導 特別支援教育
学校組織マネジメント (見通す)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長、教頭、教務主任、事務職員、こども園園長・副園長で構成した企画会 (六者会) において、それぞれの専門性を活かした学校組織マネジメントを効率的・効果的に図る。</li> <li>・「学び」「心」「からだ」の各プロジェクト委員会の充実 (プロジェクト→教頭・校長→職員会議)</li> <li>・学校課題や学校評価と関連付けたカリキュラムマネジメントの確立 (学推アンケート、各種調査結果の分析・対応策の協議)</li> <li>・各学年のメンバーの特性を發揮できる学年経営の充実 (校内 OJT)</li> <li>・「生徒指導 PDCA×2」を活用し、教育相談や諸活動のマネジメントサイクルに生かす</li> </ul>	六者会 プロジェクト 学年会 (隣学年会) 職員会議
学校連携・地域連携 (つなぐ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間の充実</li> <li>・学校・地域・家庭の互恵的関係の構築を図る (積極的地域人材等の活用)</li> <li>・近隣保育園・西原こども園・小学校・中学校等と連携し、交流学習の充実に努める (西原東中学校校区)</li> </ul>	PTA 活動 学校運営協議会 年4回



①子どもの居場所のある家庭づくり ②子どもの基本的な生活習慣の確立 ③子どもの自己有用感・自己肯定感の高揚 ④学校と連携して、学校の健全育成を図る